

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.28

バス路線のない地域に暮らす市民の利便性を高めるため、市は1998(平成10)年に市内循環バスの運行を開始しました。当初、大谷方面と唐子方面の2コースを設置し、市役所や図書館、商店街などに停留所を設けました。バスには高齢者や子どもたちが利用しやすいように補助ステップや握り棒を取り付け、外観はかわいいコアラと梨のキャラクターをちりばめた市民のデザインが採用されました。

バスのデザインと愛称(「なしバス」と「コアラバス」)を考えしたのは市内の小学生だよ。

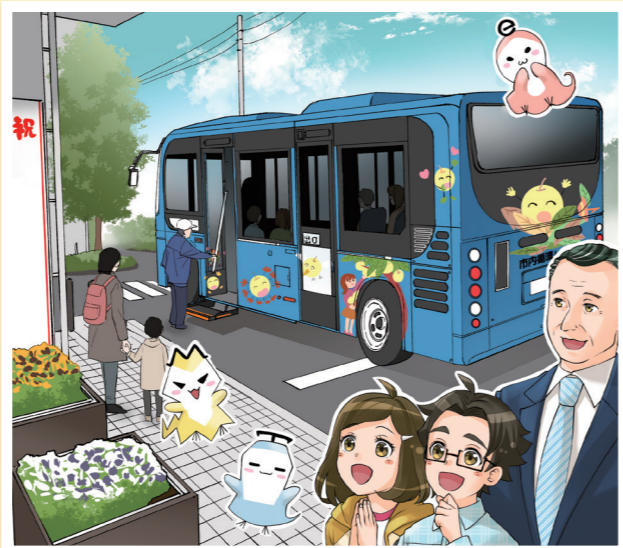


乗車料金は100円で、小学生以下は無料だよ。



市内循環バス運行開始

1998(平成10)年



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画「漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ」のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。



WITH FLOWERS

～暮らしに花を～

2013(平成25)年に第1回フラワーサポーター活動を開催してから、今回で活動100回目を迎え、記念イベント「苔玉植物づくり」を東松山ばたん園にて開催しました。

イベントには、30人のフラワーサポーターにご参加いただきました。イベント中はフラワーサポーターの皆さんが、普段の作業や花について会話を弾ませながら、楽しく作業を行いました。

作品は各自ご家庭で大切に育てていただきます。改めて、フラワーサポーターの皆さん、いつもご協力ありがとうございます！

フラワーサポーターを募集しています！

公共花壇の整備にご協力いただける人・事業者を募集しています！たくさんのご応募、お待ちしております。



市HP (活動の様子)



市HP (申込)



問 地域支援課 花いっぱい推進室 ☎21-1435 ☎22-7799

おしえて『文化財』

市指定文化財

清見寺心字座板石塔婆
香林寺心字座板石塔婆



「清見寺心字座板石塔婆」(中央)



「香林寺心字座板石塔婆」(東松山市埋蔵文化財センター寄託)

市内には少し変わった板碑*(板石塔婆)があります。仏像は蓮の花をかたどった蓮台(蓮座・蓮華座ともいう)に安置されますが、板碑に表された仏や菩薩などを表す種子も蓮台の上に安置されます。しかし、市内には蓮台の部分が蓮の花ではなく「心」という漢字に見えるものが存在します。このことからこれらは「心字座板石塔婆」と呼ばれるようになりました。とても数が少なく、市内だけで3基あるのはたいへん珍しいです。

*板碑とは、鎌倉時代から室町時代に、板状に加工された石で作られた供養塔です。亡くなった人や、自分の死後の冥福を祈るために作られました。



文化財に指定されていませんが、蓮台寺跡墓地に1基あります。



参考

市指定文化財「阿弥陀堂の板石塔婆」赤い○の中が蓮の花が表現されている蓮台です。

コアラ通信

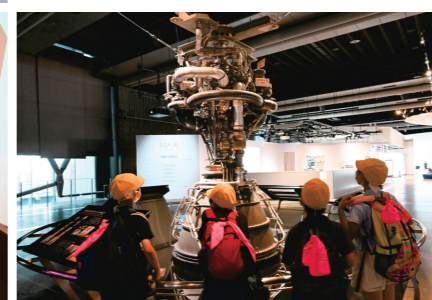


科学技術を体験

野本小学校

6月14日(水)、野本小学校の5年生が「日本科学未来館」を訪れました。日本科学未来館は、日々の素朴な疑問から最新テクノロジー、地球環境、宇宙の探求、生命の不思議まで、さまざまなスケールで現在進行形の科学技術を体験できる施設です。

子どもたちは、実際に機械を操作して生命や宇宙の仕組みについて学んだり、ノーベル賞受賞者の言葉などをメモしたりしていました。科学技術に触れ、貴重な経験をした子どもたちは目を輝かせていました。



問 埋蔵文化財センター ☎27-103333 FAX 27-10334